

私は見た 台所のすし台を

あまり美しくする 布の上にあらゆき 型の手が

う倉畧がカタケツ ~~あ~~ なるべし け窓の柵に

らん だむは おいて みる = くらがすくを床に

みちな ^いでいる ^かの 一種のまじりだ

習 ^く ^し ^じ ^さ ^ふ ^り 大 ^{カシ} ^迎 ^だ

~~候~~ ^候 ^あ ^ず ^み ^の ^び ^ん ^の ^香 ^に ^赤 ^い ^も ^の ^が ^ニ ^い ^り ^う

いて いる ^ア ^キ ^じ ^と ^が ^色 ^ど ^り ^を ^そ ^え ^て ^い ^る

これは台所では 存の 廃棄物のあま ^場 ^だ

昔 ^ク ^バ ^イ ^じ ^と ^い ^い ^る ^か ^う ^う ^ズ ^を ^あ ^つ ^め ^る ^所

事があつたが 二れはあ二とありはる

私にあげたの二一一年でよくぞ二途になつ

たもので 雲度で 全部床におちる その音

付物にふつて ちかう 台所~~の~~の 下いへストじ

だ 一年とひろ 毎月借伊大だ 変化するにた

合存日物だ 暗代にふつて それにあり 反~~対~~に

器にあり 二水とそ一~~部~~だ

今何厚利にふる ぐといれかえに 何まか~~も~~変~~化~~

するのだ おそろし~~い~~ 変他だ 二水いやねバ

ワにふするやだ 今の人間~~の~~レベルは

非~~常~~にほど下解だ